

ライセンスへの受講シール貼付の廃止について

- 指導員・準指導員ライセンス、検定員(A・B・C 級)ライセンスへの研修会及びクリニック修了シールの貼付を廃止します。
- 準指導員ライセンス、検定員(A・B・C 級)ライセンスについては、各自で受講記録としてライセンスに記入することは可能です。その場合で、ライセンスの記載欄が一杯になった場合には、新しいライセンスを交付します。指導員ライセンスについては発行がSAJ所管のため新しいライセンスの交付を受けるためには費用(1,000円)がかかりますので、指導員ライセンスについては任意の別紙等に記録することをお勧めします。
- 資格の継続状況については、SAJ 会員証でご確認願います(デジエントリーで申込みをする際には、必ず会員番号を正確に入力してください。会員番号が間違えていたり、入力されていないと受講修了の登録が正確に行われない場合がありますので、ご注意ください。)

<背景>

指導員ライセンスの研修会受講シールの貼付台紙が廃止となりライセンスの裏面になったため、指導員の費用負担軽減及びシール貼付に係る県連経費削減を図るものです。

スキー指導者研修会へのアシスタント制度の導入について

- 新たな試みとして、車山 I・IV、五竜 I・II のスキー指導者研修会(クリニックを含む)において、希望受講者に研修会講師(スキー技術員)のアシスタントを担っていただく制度を導入します。
- 講師のアシスタントとして受講者への伝達側に立って、研修会・クリニックを修了していただく制度です。
- デジエントリーの際に申込み欄がありますので、ご希望の方はお申し込みください。ただし、定員等の都合によりご希望どおりにならない場合がありますので、予めご了承ください。